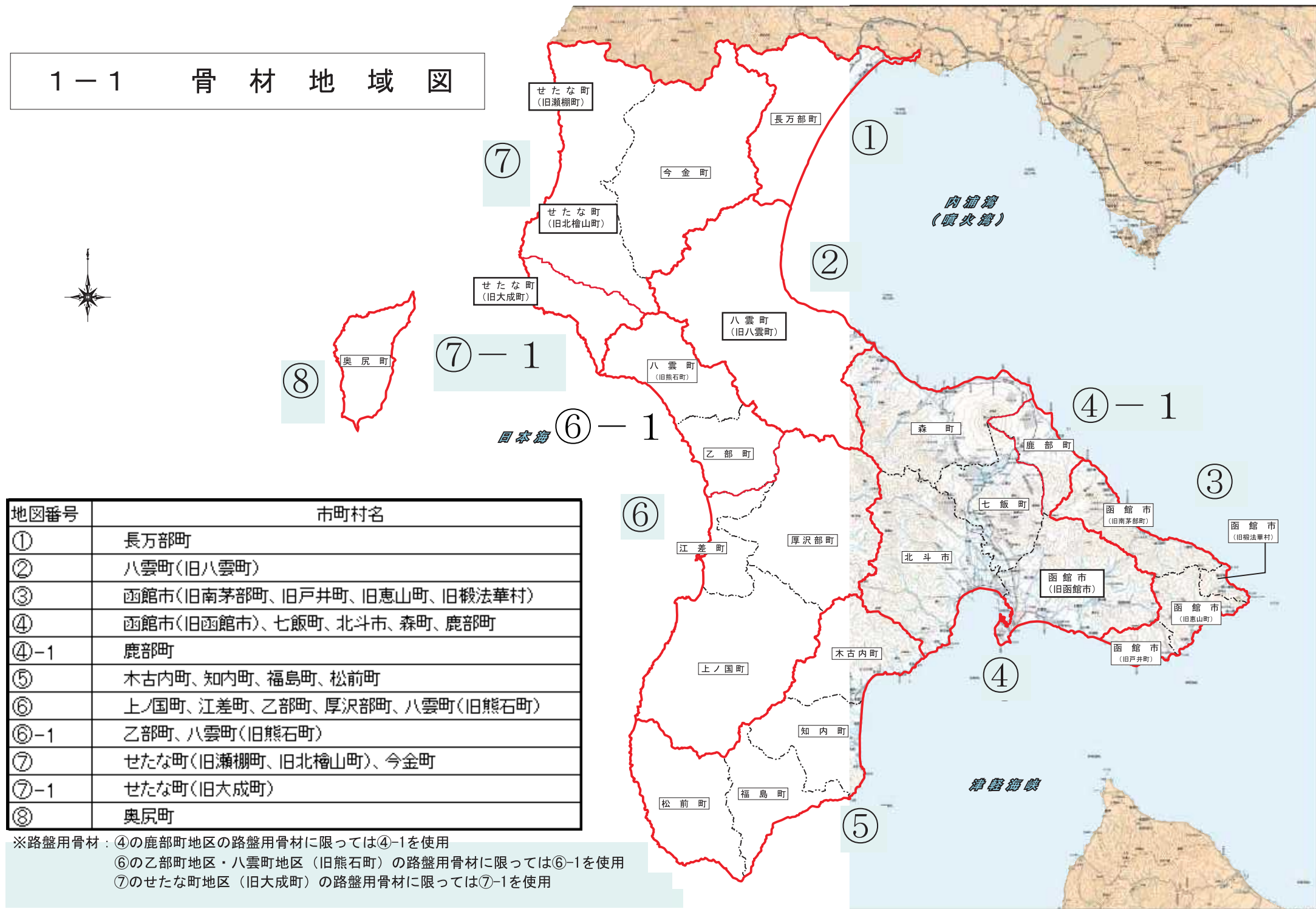


1-1 骨材地域図



1-2 一般骨材（その1）

現場着価：（円／m³）

地域No	地 域 名	路 盤 用 骨 材																	
		切 込 砕 石									切 込 砂 利								
		3 0 mm			4 0 mm			8 0 mm			3 0 mm			4 0 mm			8 0 mm		
		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月	
①	長万部町	—	—		—	—		—	—		—	—		5,100	5,100		5,000	5,000	
②	八雲町（旧八雲町）	—	—		5,100	5,100		5,000	5,000		—	—		—	—		—	—	
③	函館市（旧南茅部町・旧戸井町・旧恵山町 ・旧楡法華村）	5,100	5,100		4,900	4,900		4,800	4,800		—	—		—	—		—	—	
④	函館市（旧函館市）・七飯町・北斗市・ 森町・（鹿部町（別表④－1））	5,000	5,000		4,700	4,700		4,600	4,600		—	—		注）1 4,700	注）1 4,700		注）1 4,600	注）1 4,600	
⑤	木古内町・知内町・福島町・松前町	5,400	5,400		5,200	5,200		5,100	5,100		—	—		—	—		—	—	
⑥	上ノ国町・江差町・厚沢部町・（乙部町・ 八雲町（旧熊石町）（別表⑥－1））	5,200	5,200		5,100	5,100		5,000	5,000		—	—		5,100	5,100		5,000	5,000	
⑦	せたな町（旧大成町地区（別表⑦－1））・ 今金町	—	—		—	—		—	—		—	—		5,100	5,100		5,000	5,000	
⑧	奥尻町	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
注）1. ④ゾーンの切込砂利については、路盤材としての流通実績が乏しい。 2. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。 3. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。 4. ④ゾーンの鹿部町、⑥ゾーンの乙部町・八雲町（旧熊石町）、⑦ゾーンの旧大成町地区は別表1－3による。																			

1-3 一般骨材（その2）

現場着価：（円/m³）

地域No	地 域 名	路 盤 用 骨 材																	
		切 込 砕 石									切 込 砂 利								
		3 0 mm			4 0 mm			8 0 mm			3 0 mm			4 0 mm			8 0 mm		
		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月	
④-1	鹿部町	5,100	5,100		4,800	4,800		4,700	4,700		—	—		注) 1 4,800	注) 1 4,800		注) 1 4,700	注) 1 4,700	
⑥-1	乙部町・八雲町（旧熊石）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
⑦-1	せたな町（旧大成町）	—	—		—	—		—	—		—	—		6,300	6,300		6,200	6,200	
注) 1. ④-1 地区の切込砂利については、路盤材としての流通実績が乏しい。 2. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。 3. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。																			

1-4 一般骨材（その3）

現場着価：（円/m³）

地域No	地 域 名	石 屑			砂						詰 石			適 用
					コンクリート用			埋 戻 用			2 0 0 mm程度			
		当初	10月		当初	10月		当初	10月		当初	10月		
①	長万部町	—	—		—	—		4, 200	4, 200		—	—		
②	八雲町（旧八雲町）	—	—		—	—		—	—		—	—		
③	函館市（旧南茅部町・旧戸井町・旧恵山町 ・旧楸法華村）	—	—		—	—		—	—		5, 900	5, 900		
④	函館市（旧函館市）・七飯町・北斗市・ 森町・鹿部町	—	—		6, 200	6, 800		—	—		5, 800	5, 800		
⑤	木古内町・知内町・福島町・松前町	—	—		—	—		4, 800	4, 800		6, 200	6, 200		
⑥	上ノ国町・江差町・乙部町・厚沢部町・ 八雲町（旧熊石町）	—	—		—	—		4, 600	4, 600		—	—		
⑦	せたな町・今金町	—	—		4, 700	5, 300		4, 200	4, 200		6, 300	6, 300		
⑧	奥尻町（別紙参照）	—	—		—	—		—	—		—	—		
注 ） 1. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。 2. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。 3. ⑦ゾーンは旧大成町地区を除く。														

1-5 一般骨材（その4）奥尻島

現場着価：（円/m³）

品名	規格・寸法	単位	価 格			摘 要
			当 初	10月		
路 盤 用 骨 材	0～40mm 藻内土場積込渡し	m ³	—	—		
	0～80mm 藻内土場積込渡し	m ³	—	—		
	0～30mm 青苗漁港岸壁渡し	m ³	—	—		
	0～40mm 青苗漁港岸壁渡し	m ³	8,500	8,500		
	0～80mm 青苗漁港岸壁渡し	m ³	8,400	8,400		
	0～30mm 奥尻港岸壁渡し	m ³	—	—		
	0～40mm 奥尻港岸壁渡し	m ³	8,500	8,500		
	0～80mm 奥尻港岸壁渡し	m ³	8,400	8,400		
コ ン ク リ ー ト 用 粗 骨 材	5～40mm 奥尻港岸壁渡し	m ³	9,000	9,500		
	5～40mm 青苗港岸壁渡し	m ³	9,000	9,500		
コ ン ク リ ー ト 用 細 骨 材	コンクリート用砂 奥尻港岸壁渡し	m ³	7,700	8,300		
	コンクリート用砂 青苗港岸壁渡し	m ³	7,700	8,300		
詰	石 200mm程度 藻内土場積込渡し	m ³	—	—		
注）1. 土場積込渡し価格（陸上使用）については、運搬費を別途計上すること。 2. 岸壁渡し価格（陸上使用）については、積込み費及び運搬費を別途計上すること。 3. 表中の価格は切込砕石である。 4. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。						

1-6 再生骨材（その1）

現場着価：（円/m³）

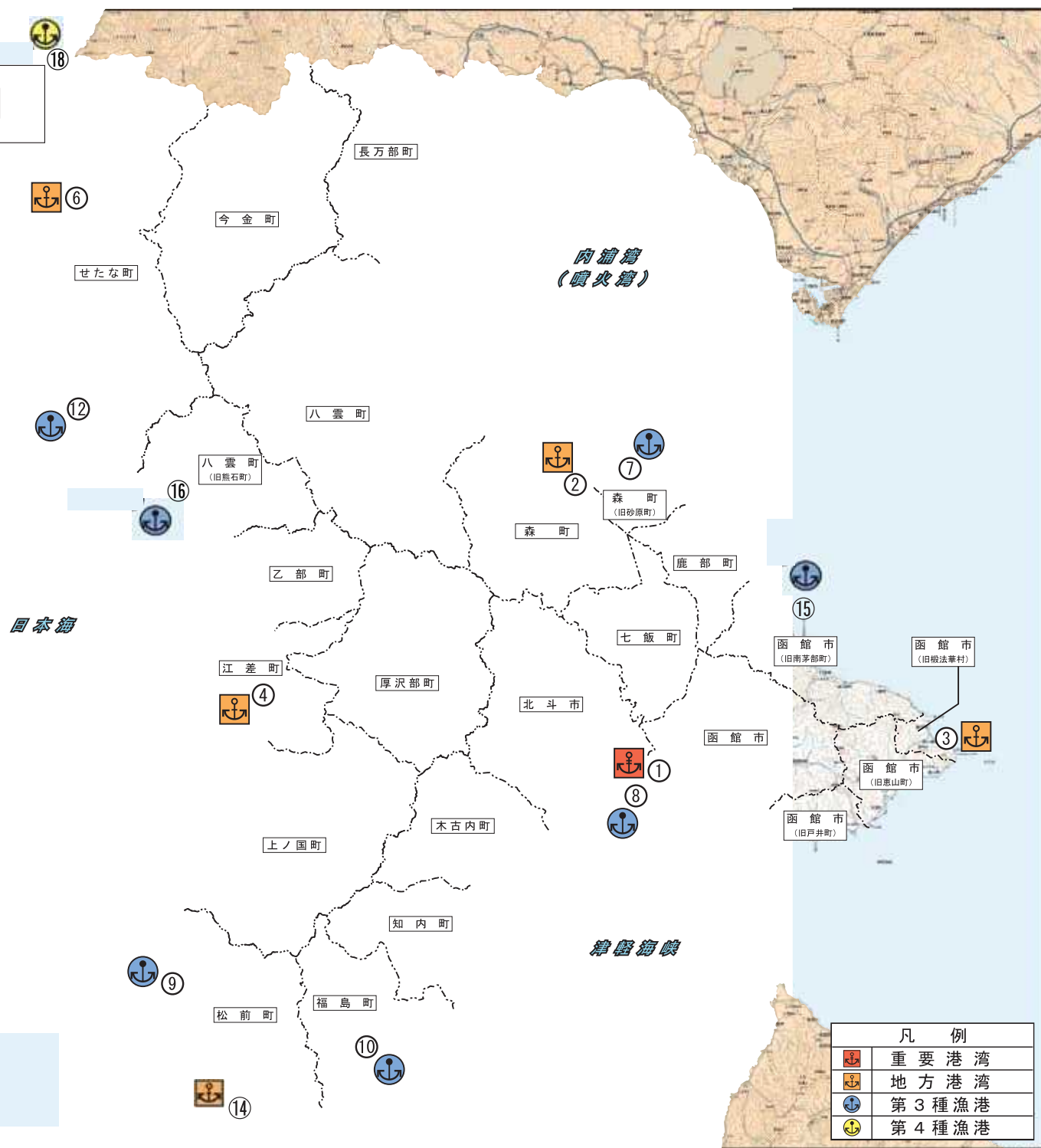
地域No	地 域 名	再 生 骨 材									備 考
		コ ン ク リ ー ト						クラッシャー鉄鋼スラグ 注)2			
		4 0 mm			8 0 mm			C S - 4 0			
		当 初	10月		当 初	10月		当 初	10月		
①	長万部町	3,400	3,400		—	—		3,400	3,400		
②	八雲町（旧八雲町）	3,400	3,400		—	—		3,400	3,400		
③	函館市（旧南茅部町・旧戸井町・旧恵山町 ・旧楳法華村）	3,300	3,300		3,200	3,200		—	—		
④	函館市（旧函館市）・七飯町・北斗市・ 森町・鹿部町	3,200	3,200		3,100	3,100		注) 3 3,000	注) 3 3,000		
⑤	木古内町・知内町・福島町・松前町	3,300	3,300		3,200	3,200		—	—		
⑥	上ノ国町・江差町・乙部町・厚沢部町・ 八雲町（旧熊石町）	3,500	3,500		3,400	3,400		—	—		
⑦	せたな町・今金町	3,400	3,400		3,300	3,300		—	—		
⑧	奥尻町	4,500	4,800		4,400	4,700		—	—		土場積込渡し価格

- 注) 1. コンクリート再生骨材は、生産数量に限りがあるため各受け入れ施設の在庫量を確認すること。
 2. 高炉徐冷スラグと製鋼スラグの混合材で J I S A 5 0 1 5 「 道路用鉄鋼スラグ 」 の規格に適合するもの。
 3. ④ゾーンの鉄鋼スラグの内、森町・鹿部町は3,100円/m³。
 4. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
 5. ⑧ゾーンについては、運搬費を別途計上すること。

1-7 港湾・漁港材料位置図



No	港湾・漁港名
①	函館港（重要港湾）
②	森港（地方港湾）
③	樺法華港（地方港湾）
④	江差港（地方港湾）
⑤	奥尻港（地方港湾）
⑥	瀬棚港（地方港湾）
⑦	砂原漁港（第3種漁港）
⑧	函館漁港（第3種漁港）
⑨	江良漁港（第3種漁港）
⑩	福島漁港（第3種漁港）
⑪	青苗漁港（第3種漁港）
⑫	久遠漁港（第3種漁港）
⑬	大島漁港（第4種漁港）
⑭	松前港（地方港湾）
⑮	臼尻漁港（第3種漁港）
⑯	熊石漁港（第3種漁港）
⑰	神威脇漁港（第4種漁港）
⑱	須築漁港（第4種漁港）



凡 例	
	重要港湾
	地方港湾
	第3種漁港
	第4種漁港

1－8 港湾・漁港材料

港湾・漁港材料単価表について

・資材単価（岸壁渡し）

当該港の材料置場までの運搬費及び材料費。

石かご製作の材料費等で使用。

陸上投入に係わる資材単価については同額とする。

1-9 資 材 単 価 （ 岸 壁 渡 し ）

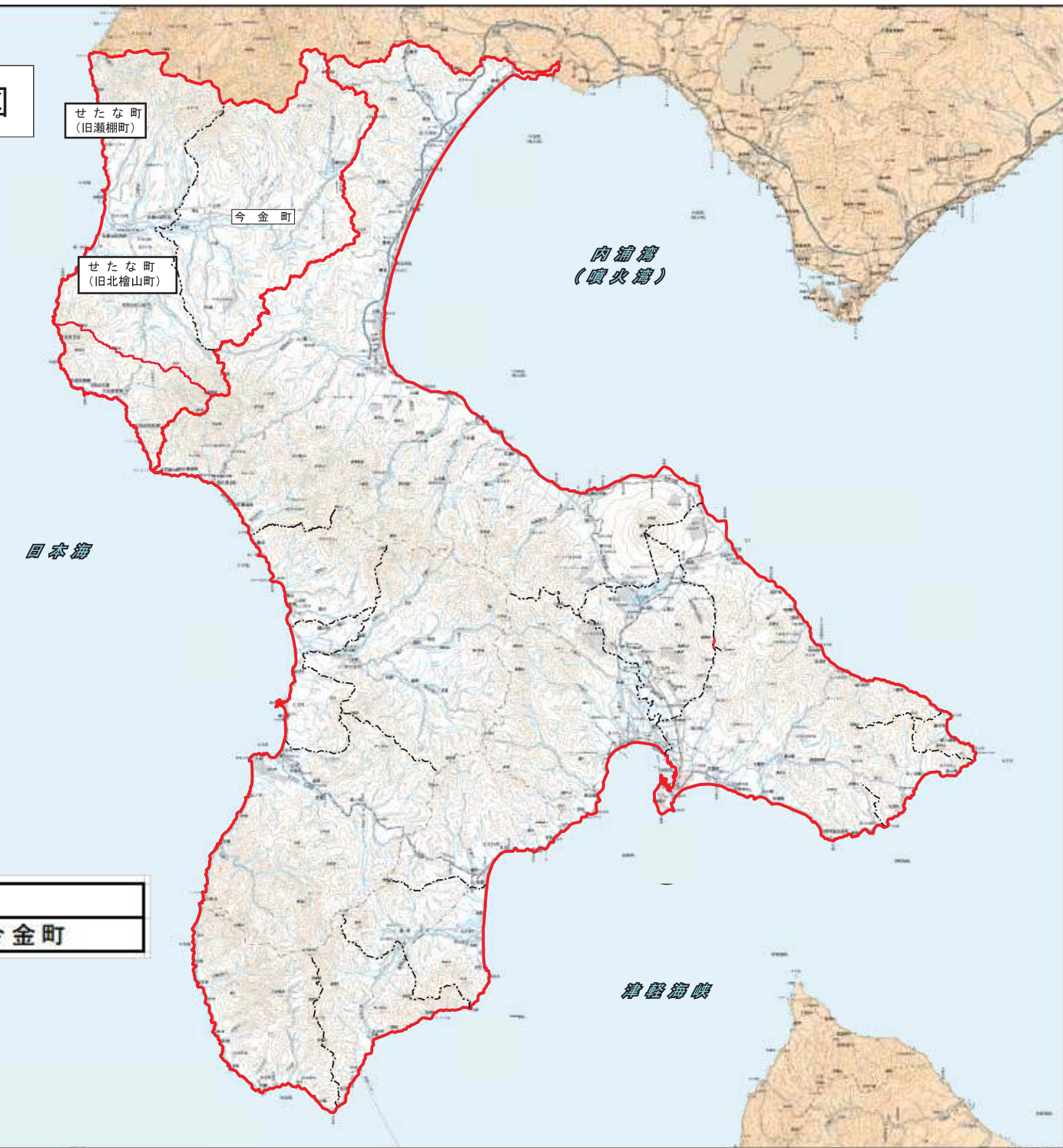
単位：（円／m³）

港湾・漁港名		大割石 (300～1,000kg/㎡未満)	中割石 (30～300kg/㎡)	雑割石 (300kg/㎡未満)	中詰砂	中詰材(砂以外)	割栗石	備 考
						鉄鋼スラグ		
函 館 港	当 初		6,100	5,700		3,000		
森 港	当 初		6,500					
榎 法 華 港	当 初							
江 差 港	当 初		—	—				
奥 尻 港	当 初		—	—				
瀬 棚 港	当 初		6,700	6,300				
砂 原 漁 港	当 初							
函 館 漁 港	当 初							
江 良 漁 港	当 初							
福 島 漁 港	当 初							
青 苗 漁 港	当 初		—					
熊 石 漁 港	当 初		—					
久 遠 漁 港	当 初		—					
神 威 脇 漁 港	当 初		—					
松 前 港	当 初						6,200	
臼 尻 漁 港	当 初							
須 築 漁 港	当 初		6,900					

1－10 農 業 用 地 域 図



市町村名
せたな町（旧瀬棚町、旧北檜山町）、今金町



1－11 農業用材料

農業用材料単価表について

・資材単価（農業用）

農業工事で使用する材料費。

1-12 資 材 単 価 （ 農 業 用 ）

現着単価：（円／m³）

地域名		山ズリ					備 考
せ た な 町 ・ 今 金 町	当 初	3,000					
	10月	3,000					

- 注）
1. 使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
 2. 予定使用数量や施工時期、地域条件等による需給状況に留意し、必要に応じて別途考慮すること。
 3. 旧大成町地区を除く。